

職務経歴書

基本情報

2025年現在

項目名	内容
名前	平原 彰人
年齢	30台前半
居住地	関東
直近の職種	社内SE (DX推進・データエンジニアリング)

スキル

- データエンジニアリング
 - Python
 - Microsoft Fabric
- データ分析・可視化
 - Power BI
- 業務自動化・RPA開発
 - Python
 - Google Apps Script
 - Power Automate Desktop
- クラウドサービス活用

言語

- **Python**
- **SQL**
- JavaScript
- TypeScript
- VB.NET / C#.NET
- HTML5
- CSS3
- VBA

職務経歴詳細

アニメ関連のキャラグッズ・書籍を扱う小売企業の社内SE (期間: 2022/10 - 現在) / 正社員

- **規模:**
 - 開発 1~2名
 - 全体 12名
- **役割:**
 - DX / RPAエンジニア
 - データエンジニア
- **担当工程:**
 - 要件定義
 - 設計
 - 開発
 - テスト
 - 運用・保守
- **技術スタック:**
 - **言語:**
 - Python
 - SQL
 - JavaScript / Google Apps Script
 - **フレームワーク・ライブラリ:**
 - Pandas
 - polars
 - Selenium
 - Beautiful Soup
 - Flask
 - Ubuntu
 - **ツール:**
 - Power Automate Desktop
 - Visual Studio Code
 - Docker
 - Microsoft Fabric
 - Git / Gitlab

- **プロジェクト概要:**

社内SEとして入社し、RPA開発・ビックデータ活用・BIツールでの社内レポートの作成 / 既存帳票の置き換えに関わっています。

DX分野だけでなく、全社横断的に利用するパッケージ製品の保守運用や外部ベンダーとのやりとりにも参画。

- **実績・成果:**

- 業務自動化
 - Power BI を活用し業務帳票のレポート化で、導入時点で工数50時間/月以上の削減を達成
 - Power Automate Desktopを利用したロボを30件以上開発、工数70時間/月以上の削減を達成
 - Google Apps Scriptを活用した業務自動化で、工数30時間/月以上の削減を達成
- 社内レポート作成
 - Excelでは扱えない大量の業務データを閲覧できるよう環境を整え、今まで分割/サマリでしか確認できなかったデータを商品単位で確認できるようになった。
 - 既存帳票を置き換え、資料作成の工数を削減。また、データの組み合わせによりこれまで発生していた帳票作成を迅速にできるようになった。
- データ基盤構築
 - パッケージ製品ではカバーしきれないカットの分析用データを生成する環境を構築
 - Microsoft FabricのPoCと、社内での分析処理を再構築を担当
- ツール導入
 - チーム内ツールを Dockerコンテナで構築

- **技術的工夫・課題解決:**

- 実行の度に最新データで再演算が必要になる処理では、DBとのオーバーヘッドを少なくするため pickleを利用したデータ管理を実装
 - 並列処理による処理速度向上も実現
- 出荷伝票/実績伝票の突合に動的計画法を用いた処理を実装
- パッケージ製品が有していない機能をニーズに合わせてプラグインとして開発
 - スクレイピングを行って、必要なリマインダーを通知する機能
 - ガントチャートの見た目を少しカスタマイズできるようにするChrome拡張

通信設備自動劣化検知システム (期間: 2020/04 - 2022/09) / 正社員

- **規模:**

- 開発 5~7名
- 全体 30名

- **役割:**

- バックエンドエンジニア
- フロントエンドエンジニア (※こちらはスポット的な対応になります。)

- **担当工程:**

- 設計
- 開発
- テスト
- 運用・保守

- **技術スタック:**

- **言語:**

- Python3
- TypeScript

- **フレームワーク・ライブラリ:**

- pandas
- ansible
- ElasticSearch
- Kibana
- Angular

- **ツール:**

- Visual Studio Code
- pycharm
- Git / Github

- **プロジェクト概要:**

各地に設置されている無線基地局から収集される情報を元に、装置故障・劣化等の検知を行うシステム。

複数の劣化判定があり、いくつかの劣化判定モジュールの開発を担当。

- **実績・成果:**

- 劣化判定モジュールの安定稼働
- 自社メンバーの増員

- **技術的工夫・課題解決:**

- 別チームが実装した機械学習の処理を確認し、処理の理解 & ボトルネックとなっている箇所の特定し処理時間を 20% 程度改善。

発電所生産工場 業務支援システム (期間: 2018/10 - 2020/02) / 正社員

- **規模:**

- 開発 3~4名
- 全体 12名

- **役割:**

- アプリケーションエンジニア
- フィールドエンジニア

- **担当工程:**

- 設計
- 開発
- テスト
- 運用・保守

- **技術スタック:**

- **言語:**

- VB.NET
- C#.NET
- VBA

- **フレームワーク・ライブラリ:**

- .NET Framework
- WPF
- ASP.NET
- Fortran

- **ツール:**

- Visual Studio

- **プロジェクト概要:**

主に3つのプロジェクトを担当しました。

1. 発電所設計支援システムの開発・カスタマイズ
2. CADのアドイン開発
3. 設計文書・図面検索アプリのGUI開発

- **実績・成果:**

- プロパーと密に連携をとり、他社メンバーへのサポートとプロジェクトの推進に貢献
- 今まで保守要員がいなかった Fortran のモジュールをコードから処理の流れをキャッチアップし、案件の完了に貢献
- 自社メンバーの教育

- **技術的工夫・課題解決:**

- 『設計文書・図面検索アプリのGUI開発』では技術選定から実施。
 - 「モダンな見た目にしたい」という要件からチームの技術スタックとの親和性を考えこれまで利用していたWinFormからWPFを提案
 - OSSの themeを利用することで工数削減の面とWPFのUX向上のメリットを説明
 - 画面実装に学習コストがかかるデメリットの説明
 - もしWinFormに戻る場合でもWPFはコードビハインドであるため全て作り直しではないことの回避策も併せて提案

電子カルテ オプションシステム開発 (期間: 2014/06 - 2017/12) / 正社員

- **規模:**

- 開発 5～7名
- 全体 20名

- **役割:**

- アプリケーションエンジニア
- フィールドエンジニア
- ベンダーコントロール

- **担当工程:**

- 設計
- 開発
- テスト
- 運用・保守

- **技術スタック:**

- **言語:**

- VB.NET
- VBA
- SQL
- PL/SQL

- **フレームワーク・ライブラリ:**

- .NET Framework
- 自社内ライブラリ

- **データベース:**

- Oracle
- PostgreSQL
- Microsoft Access

- **ツール:**

- SI Object Browser
- A5:SQL Mk-2
- Visual Studio

- **プロジェクト概要:**

オプションシステムとは、電子カルテと連携して独自の機能を付随させることが出来るシステム。
例えば病院独自の予約管理方法や得意とする診療（糖尿病の特化した内容など）に合わせた機能を顧客のニーズに合わせて提供。

- **実績・成果:**

- 複数の病院にカスタマイズ機能の経験
- サブリーダーを経験し開発業務とメンバーの支援・進捗管理を担当

- **技術的工夫・課題解決:**

- 連携先の電子カルテの仕様把握と、それに合わせた自社ライブラリの拡張・メンテナンス
 - 製品が広まるにつれて増えていく要件に対応できるよう、共通インターフェースの実装
 - 関数が乱立しないよう開発メンバー内での命名規則の調整とドキュメント整備
- 要件に合わせたVB.NET コンポーネントの開発
 - なるべく再開発の必要がないようなロジックの検討と継承を見越した実装